

内航船舶輸送統計速報 (平成 29 年 6 月分)

1. 概況

総輸送量は、30,846 千トン（対前年同月比 7.2%増）、16,000 百万トンキロ（対前年同月比 10.7%増）であり、大型鋼船は、18,948 千トン（対前年同月比 9.5%増）、11,315 百万トンキロ（対前年同月比 11.8%増）、小型鋼船は 9,623 千トン（対前年同月比 3.3%増）、4,200 百万トンキロ（対前年同月比 8.5%増）であった。

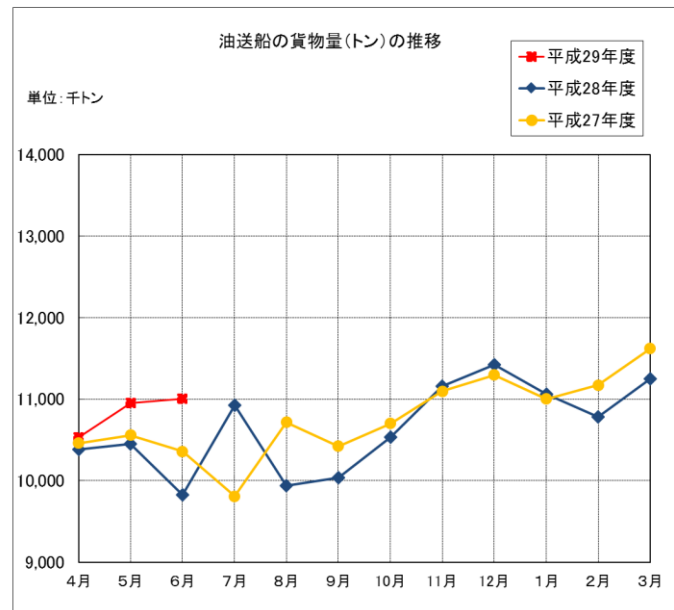
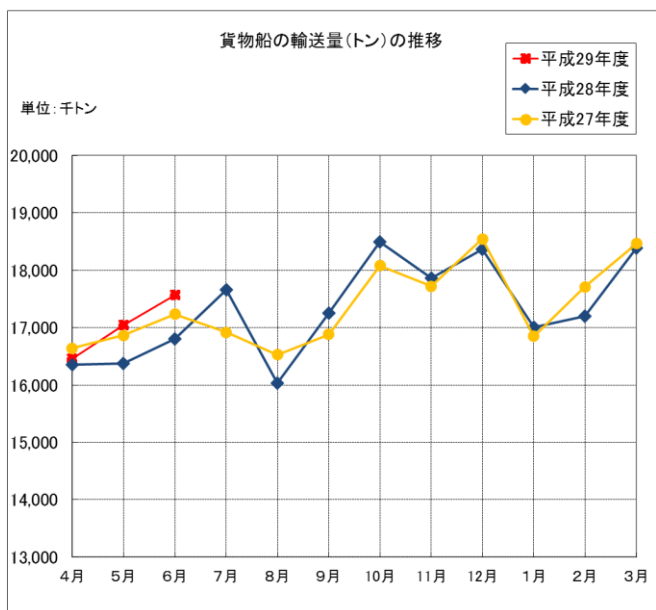
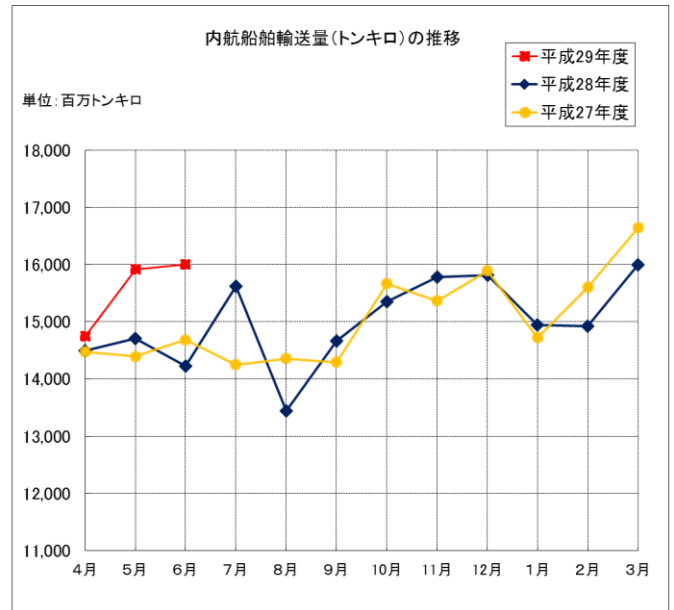
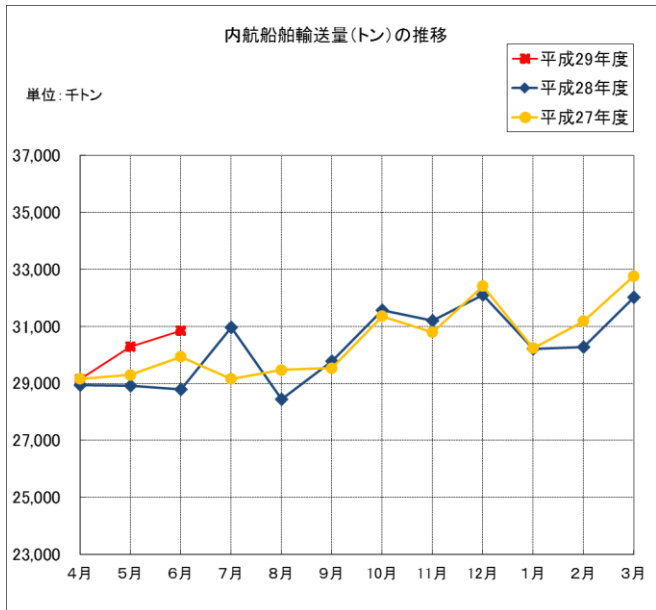
貨物船は 17,569 千トン（対前年同月比 4.6%増）、9,314 百万トンキロ（対前年同月比 8.8%増）であった。

油送船は 11,001 千トン（対前年同月比 12.0%増）、6,200 百万トンキロ（対前年同月比 14.2%増）であった。

プッシュャーバージ・台船は 2,276 千トン（対前年同月比 5.5%増）、486 百万トンキロ（対前年同月比 5.0%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	30,846	107.2	16,000,458	110.7
貨物船	17,569	104.6	9,314,396	108.8
油送船	11,001	112.0	6,200,416	114.2
プッシュャーバージ・台船	2,276	105.5	485,646	105.0



本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先
 国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室
 TEL : 03-5253-8111 FAX:03-5253-1567
 担当 : 小林 (内線 28-741)、角田 (内線 28-743)